



新規

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社 赤組

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。  
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		工事で発生する油による水質汚濁等が環境破壊に繋がらないよう、有害化学物質を把握した上で、適切な管理及び処理を行っている。また、アスベスト、コンクリートに関して中間処理施設に搬入、処理し、リサイクルに取り組んでいる。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		空調整備は、夏季28℃、冬季20℃と設定し、節電に取り組んでいる。事業所のエネルギー排出量削減の取組みとして、電気会社からの請求書で毎月の使用量を把握して、間接的な削減に取り組んでいる。 【予定】2025年4月までに事務所の電灯をLED電灯へ変更する。							7.3					13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		不要な電灯をこまめに消す等、省エネに取り組んでいる。事業所のCO2排出量の削減の取組みとして、建設機械等の燃料使用量を把握して、低燃費型、排出ガス低減型への変更を実施し、削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15							
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		毎年、ボランティアによる公園等の清掃活動により生物の生息地の確保に取り組んでいる。					6.6								14	15						
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		裏紙の利用を促進し、紙の削減に取り組んでいる。また、現場での仮設資材の再利用を行いゴミの削減に取り組んでいる。									9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15						
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		声掛けを行い、また、手洗い場に手書きの節水ポスターを貼り節水に対する意識を従業員に徹底している。(節水コマの使用も検討している)		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5			14.1 14.2 14.3	15			17			
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		再生アスファルト合材、再生粒度調整砕石などの再生資源を利用している。									9.4		12.4 12.5	13	14	15						
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2			6.4						12.3		14	15				17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		事業所に植栽を施し、緑化に取り組んでいる。											11.6 11.7		13.1 13.3		15				17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		社用車(軽自動車)を低燃費型に替えエネルギー消費削減に取り組んでいる。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3							
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		自前の水筒の使用を推奨し、ペットボトルの削減に取り組んでいる。また、工事に使用するプラスチック製品の使用を極力控えている。(すぐ買い替えずに使えるギリギリまで使用する。)												12.2 12.5		14						
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		会社までの通勤距離の短い従業員へ車ではなく、自転車通勤の推奨を行っている。										9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13							17.2	

